

子育て同盟サミット in とっとり共同声明

～ 子育て政策待ったなし！ 今でしょ！！ ～

わが国において、少子化はとどまることなく、近い将来、国家的な危機を招きかねない状況となっている。

高齢者1人を支える現役世代が1.85人に激減する2030年以降において、そのスピードがもう一段加速化することを考慮すると、今が少子化対策に舵を切るラストチャンスである。

我々子育て同盟10県は、本日鳥取の地に集い、子育てを基軸に我が国を変えるべく立ち上がることとした。

一 我々は、各県の子育て施策や環境の充実にかける思いを共有し、これからは全国に子育てのすばらしさ、大切さを発信する。

一 我々は、この国の再生のため、誰もが安心して子どもを生き育てられる環境を整え、子どもの笑顔と幸福があらわれる社会の実現を目指す。

一 我々は、少子化の荒波をはねのけ、力強く、フロンティアを切り開くため、先頭に立ち、次世代を担う「人づくり」に向け、次のとおり子育て同盟共同イニシアティブを実施する。

- ①「はぐくみ支援ポータルサイト」(仮称)の共同運営
- ②子育て支援に関する共同調査チームの設置
- ③例えば、「育児・家族の日」や「婚活・出会いの日」の設定と民間の取組支援による機運醸成
- ④子育て支援企業の表彰制度の創設

一 我々は、危機感を共有し、次のとおり国へ提言する。

- ①国は、我が国の将来を見据えて、今こそ、少子化対策を国策の中心に据え、速やかに対策を講じること
- ②国は、地域の実情に合った「少子化危機突破基金」を創設すること
- ③国は、地方とともに、20年、30年後をにらんだ我が国の「次世代を担う人づくり」を着実に推進すること

以上、ここに宣言する。

平成25年7月28日
子育て同盟10県知事